## 一般財団法人京都市都市整備公社

### 第1 法人の概要

1 代表者

理事長 河嶋敏郎

2 所在地

京都市下京区綾小路通烏丸西入童侍者町 167 番

3 電話番号

075-361-7431

4 ホームページアドレス

http://www.kyotopublic.or.jp/

5 設立年月日

昭和43年9月16日

6 基本財産

11,000 千円 (うち本市出えん額 2,200 千円, 出えん率 20.0%)

7 事業目的

京都市内及びその周辺地域における駐車場の設置、管理及び運営を行うとともに、交通安全思想を普及徹底することにより、道路交通の円滑化を図り、もって都市機能の維持及び増進に寄与すること。

- 8 業務内容
  - (1) 駐車場の設置及び運営管理並びに管理の受託
  - (2) 駐車場の整備拡充のための広報
  - (3) 道路交通の円滑化及び道路交通環境の改善に資するための調査研究並びに関係行政機関への協力
  - (4) 交通環境の改善及び地域振興に資するための助成事業
  - (5) 交通安全教育及び交通安全運動の推進
  - (6) レンタル事業
  - (7) 排水機場の管理受託
  - (8) その他上記の目的を達成するために必要と認められる事業
- 9 所管部局

建設局建設企画部建設総務課(TEL075-222-3545)

- 10 役員名等
  - (1) 理事長

河嶋敏郎

(2) 常務理事

玉田肇, 中村豊彦

(3) 理事

奥野美奈子, 津田和雄, 川合宏和, 今井邦光 (建設局建設企画部長)

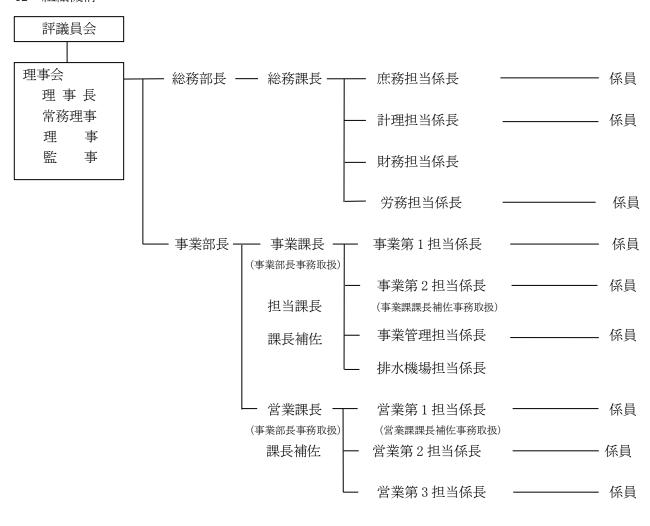
(4) 監事

近藤一郎, 奥村治男

11 常勤職員数

149 人

### 12 組織機構



#### 事業所

岡崎公園駐車場 京都駅八条口駐車場 元離宮二条城駐車場 梅小路公園駐車場 清水坂観光駐車場 嵐山観光駐車場 銀閣寺観光駐車場 円山駐車場 鴨東駐車場 大宮交通公園 十三駐車場 新大阪駅南駐車場 新大阪駅南第2駐車場 宮原地下駐車場 洛南排水機場 洲崎排水機場

### 第2 経営状況

## 1 平成 30 年度決算

### (1) 事業報告

京都市内における駐車場の設置、管理及び運営を通じて、都市機能の維持及び増進に寄与する当公社の平成30年度事業実績は、以下のとおりである。

	区 分	駐車台数(台)	料金収入 (千円)
直営事業	自動車駐車場	1, 666, 720	1, 252, 715
	自転車駐車場	1, 518, 070	253, 271
	自転車駐車場(委託料型)	282, 516	45, 211
受託事業	市営駐車場の管理業務 (指定管理)	426, 852	557, 602
	大宮交通公園管理業務(指定管理)(※)	37, 281	14, 642
	自転車駐車場管理業務(指定管理)	1, 467, 821	243, 597

<sup>(※)</sup> 大宮交通公園管理業務の駐車台数欄は、ゴーカート乗車券の発売枚数を含む。 (平成22年4月29日から回数券の発売開始)

# (2) 財務諸表

# 貸借対照表 平成31年3月31日現在

(単位:千円)

科目	当年度	前年度	増減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金	55, 645	43, 160	12, 485
小口現金	18	20	$\triangle 2$
当座預金	35, 490	26, 336	9, 154
普通預金	533, 938	171, 264	362, 674
定期預金	220,000	428, 998	$\triangle 208,998$
未収金	99,007	103, 488	$\triangle 4,482$
立替金	1, 458	2,854	$\triangle 1,397$
貯蔵品	210	184	26
前払金	22, 909	16, 933	5, 976
仮払税金	165	217	$\triangle 52$
流動資産合計	[968, 839]	[793, 455]	[175, 384]
2. 固定資産			
(基本財産)			
投資有価証券	0	10,000	$\triangle$ 10, 000
定期預金	0	1,000	△1,000
基本財産	11,000	0	11,000
基本財産合計	(11,000)	(11,000)	(0)
(特定資産)			
退職給付引当資産	302, 762	324, 823	$\triangle 22,060$
事業費補填引当資産	0	165,000	$\triangle 165,000$
特定資産合計	(302, 762)	(489, 823)	$(\triangle 187, 060)$
(その他の固定資産)			
土地	730, 988	730, 988	0
建物	208, 846	222, 286	$\triangle 13,440$
建物附属設備	8,068	9, 998	△1,930
構築物	165, 243	190, 825	$\triangle 25,582$
機械及び装置	35, 217	41,041	$\triangle 5,825$
什器備品	172, 797	262, 925	△90, 128
車両運搬具	0	24	$\triangle 24$
一括償却資産	1, 342	802	540
電話加入権	2, 472	2, 472	0
ソフトウェア	12, 637	13, 633	$\triangle 996$
投資有価証券	9, 404	9, 404	0
保証金	37, 801	28, 138	9, 663
その他の固定資産合計	(1, 384, 814)	(1, 512, 536)	$(\triangle 127, 722)$
固定資産合計	[1, 698, 576]	[2, 013, 358]	$[\triangle 314, 782]$
資産合計	2, 667, 415	2, 806, 813	△139, 398

科目	当年度	前年度	増減
Ⅱ. 負債の部			
1. 流動負債			
預り金	9, 109	9, 147	△38
未払退職金	47, 609	47, 190	419
未払金	380, 140	299, 775	80, 365
未払費用	19, 561	20, 003	$\triangle 441$
賞与引当金	31, 077	29, 237	1,840
前受金	1, 290	902	387
流動負債合計	[488, 787]	[406, 254]	[82, 533]
2. 固定負債			
長期借入金	169, 276	207, 368	△38, 092
退職給付引当金	302, 762	324, 823	△22,060
固定負債合計	[472, 038]	[532, 191]	$[\triangle 60, 152]$
負債合計	960, 825	938, 444	22, 381
Ⅲ. 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	[11, 000]	[11,000]	[0]
(うち基本財産への充当額)	(11,000)	(11, 000)	(0)
2. 一般正味財産	[1, 695, 590]	[1, 857, 369]	$[\triangle 161,779]$
(うち特定資産への充当額)	(302, 762)	(489, 823)	(△187,060)
正味財産合計	1, 706, 590	1, 868, 369	$\triangle 161,779$
負債及び正味財産合計	2, 667, 415	2, 806, 813	△139, 398

## 正味財産増減計算書

# 平成30年4月1日~平成31年3月31日

(単位:千円)

科目	当年度	 前年度	増減
I. 一般正味財産増減の部	712	134 1 22	1 1 1/4
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	25	24	1
特定資産運用益	1,007	1, 180	△173
事業収益	2, 182, 344	2, 112, 925	69, 418
雑収益	41,819	32, 043	9, 776
経常収益計	2, 225, 194	2, 146, 172	79, 022
(2) 経常費用			
事業費	1, 735, 112	1, 660, 368	74, 744
管理費	382, 883	363, 369	19, 513
経常費用計	2, 117, 994	2, 023, 737	94, 257
当期経常増減額	107, 200	122, 435	△15, 235
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
退職給付引当金取崩収益	5, 278	5, 512	△234
経常外収益計	5, 278	5, 512	△234
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	16, 452	206	16, 247
法人税等支出	470	470	0
寄附金支出	257, 335	200, 000	57, 335
経常外費用計	274, 257	200, 676	73, 581
当期経常外増減額	△268, 979	△195, 164	△73, 815
当期一般正味財産増減額	△161, 779	△72, 729	△89, 050
一般正味財産期首残高	1, 857, 369	1, 930, 098	△72, 729
一般正味財産期末残高	1, 695, 590	1, 857, 369	△161, 779
Ⅱ. 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	11, 000	11,000	0
指定正味財産期末残高	11, 000	11,000	0
Ⅲ. 正味財産期末残高	1, 706, 590	1, 868, 369	△161, 779

## (参考1) 財務状況の推移

(単位:千円)

		H28(決算)	H29(決算)	H30 (決算)
	収入合計	2, 631, 471	2, 829, 551	2, 824, 211
収支計算書	支出合計	2, 146, 109	2, 442, 350	2, 344, 159
	次期繰越収支差額	485, 362	387, 201	480, 052
	経常収益	2, 099, 751	2, 146, 172	2, 225, 194
正味財産増減計算書	当期経常増減額	213, 724	122, 435	107, 200
	当期正味財産増減額	△14, 751	△72, 729	△161,779
	総資産	2, 826, 799	2, 806, 813	2, 667, 415
貸借対照表	総負債	885, 701	938, 444	960, 825
	正味財産	1, 941, 098	1, 868, 369	1, 706, 590

### (参考2) 京都市からの補助金等

(単位:千円)

		H28 (決算)	H29 (決算)	H30(決算)
委託料	駐車場管理運営(指定管理)	153, 777 ( <b>※</b> 1)	153, 671 ( <b>※</b> 1)	155, 694 ( <b>※</b> 1)
	大宮交通公園管理運営 (指定管理)	19, 030 ( <b>※</b> 2)	19, 030 ( <b>※</b> 2)	19, 030 ( <b>※</b> 2)
	排水機場管理運営	111, 698	112, 366	121, 830

(※1) インセンティブを含む (※2) 利用料金制

## 第3 経営評価結果

1 所管局による経営状況の全般評価

財務面	・ 増収に向けた経営努力等により、経営収益は前年と比べて増加している。 ・ 正味財産は公益目的支出計画に係る本市への特定寄付の影響で減少したが、平成 24年度から7年計画で実施してきた公益目的支出計画について、計画どおり完了す ることができた。
事業面	<ul><li>新規駐車場の開設について、営業組織体制を強化し目標値を達成しており、増収に繋げている。</li><li>また、駐車場の緑化事業や新規業務の開拓にも積極的に取り組んでいる。</li></ul>

# 2 外郭団体総合調整会議による評価コメント

財務面	・ 公益目的支出計画による本市への特定寄附金 2 憶 5 千 7 百万円の支出により 5 期連続の当期正味財産増減額の赤字となった。収益力自体に問題はなく、公益目的支出計画が平成 30 年度を以て予定どおり完了したことから、今後は黒字回復することが見込まれる。
事業面	・ 駐車場・駐輪場の利用台数、利用料金共に伸びており、事業は順調に推移している。今後も引き続き収益力強化に取り組んでいくことが重要である。